

査読報告書

Beyond SDGs イノベーション学会

論文番号		分類	論文・ショートノート・会告・記事
論文題目 著者			
査読者		査読期限	

判定

1. 項目別チェック

A～Cの該当する欄に○をつける (A:優れている / B:妥当である / C:欠陥がある)		A	B	C
完成度	論文題目の適切性			
	論文構成上のバランス			
	表現・用語・引用等			
	図・表等の表現			
	引用文献			
新規性 独創性	研究の主題、内容、使用した概念、手法に独創性がある			
	学界、社会に重要な問題を提起している			
	現象の解明に貢献している			
有用性	問題意識・課題設定が適切である			
	応用性、発展性がある			
	当該分野での体系化を図り、将来の展望を与えている			
	使用した概念・方法が適切である			
信頼性	既往の研究との関係が明らかである			
	論拠とするデータ等に信頼がおけるものである			
	論証に信用がおけるものである			
適時性 緊急性	内容が一般には知られていない研究上の新たな知見を含み、時宜を得たテーマである			
	社会の動向等を鑑み、優先して掲載する価値がある			

2. 判定結果

(いずれかに○を)

	採用
	条件付き採用
	不採用

3. 全体評価：上記、項目別チェックを参照しながら、論文全体に対する評価をご記入ください。必ず、研究の発展のための提案を記入してください。

--

条件付き採用の場合の修正意見

「I 修正要求」と「II 修正希望」に区分し、I-1, I-2..., II-1, II-2...と項目番号をつけ、修正すべき箇所（頁、行番号・図表番号）と内容をご記述してください。

- 1) 「I 修正要求」は、修正しなければ不採用となる重大な事項、客観的に見て真に必要な事項を指摘してください。
- 2) 「I 修正要求」は、何故修正が必要かという具体的理由と、いかなる方向で修正すべきかを的確に示してください。ただし、修正の方向を過度に限定し、論文の添削、修正の仕様書とならないようにご注意ください。
- 3) 執筆要領違反は修正要求で、誤字・脱字等のケアレスミスは修正希望で指摘してください。多数ある場合、例示とともに一般的指摘を行うだけでも結構です。

項目番号	頁・段	行 等	内 容
項目番号	頁・段	行 等	内 容

